

# 岩手県ユニセフ協会 15年のあゆみ

~3.11私たちはわすれない~



## ごあいさつ



日頃より、世界の子どもたちのために活動するユニセフ(国際連合児童基金)へご支援ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

岩手県ユニセフ協会は、2001年12月8日、すでに「日本ユニセフ協会花巻友の会」として活動をしていた花巻友の会と、県内でユニセフ活動に取り組んでいる学校・生協・企業・諸団体のみなさまと「ユニセフ支援活動の輪を拡げていこう」と「(財)日本ユニセフ協会岩手県支部」を設立しました。

2011年4月1日、日本ユニセフ協会の新公益財団法人化に伴い、組織名称を「岩手県ユニセフ協会」に変更し、公益財団法人日本ユニセフ協会の協定地域組織として、その活動を継続し現在に至っております。

2011年3月11日の未曾有の東日本大震災に対し、ユニセフは約半世紀ぶりに日本の子どもたちの支援を表明し、緊急・復興支援が始まりました。国内外からのお温かいご支援のもと、日本ユニセフ協会と連携し、岩手県ユニセフ協会は地元組織として、諸団体・ボランティアメンバーとともに、被災地の子どもたちに寄り添い支援活動に取り組んできました。

世界に目を向けると紛争や自然災害が後を絶ちません。シリアの内戦で難民となった子どもたち、ネパール大地震の甚大な被害、南スーダンの食糧難など命の危機にさらされる子どもたちに心を痛めることが続いています。

世界中の子どもたちの明るい未来のために、岩手に根ざしたユニセフ活動をこれからもすすめてまいります。

今後とも一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

(公財)日本ユニセフ協会協定地域組織  
岩手県ユニセフ協会  
会 長 三 浦 宏

## 目 次

ごあいさつ .....	1
日本ユニセフ協会 会長ごあいさつ .....	2
組織の概要 活動内容 .....	3
岩手県ユニセフ協会 15年のあゆみ .....	4
数字で見る 15年のあゆみ .....	6
広報・啓発活動 .....	7
ユニセフ協力活動 .....	9
東日本大震災緊急・復興支援活動 .....	11
組織強化 .....	17
岩手県ユニセフ協会役員 .....	18

## ごあいさつ



岩手県ユニセフ協会が設立15周年を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。日本ユニセフ協会の地域組織として長年に亘り、岩手県において世界の子どもたちのためにユニセフの活動を支援下さいました貴会の皆様には感謝申し上げます。また設立15周年を迎えるにあたりご尽力賜りました皆様に心から敬意を表します。

岩手県ユニセフ協会におかれましては、2011年3月に発生した東日本大震災では沿岸部が特に甚大な被害を受け、県内全体でも日々の生活に不便をきたす中、50年ぶりに日本で実施されたユニセフ支援活動にユニセフ職員とともに献身的に取り組んでくださいました。またその活動は5年経った今も継続されており、その中には心理社会的ケアの一環として、被災地で日常的に子どもと家庭を支える専門家の方々へ、心のケアの専門的スキル向上の研修会の実施があります。また「児童虐待防止講演会」の開催を助け、CAP（キャップ）と呼ばれる、子ども自身が様々な形態の暴力から自らの心と身体を守る術と知識を学ぶ機会を提供する教育プログラムの推進にも協力していただいております。

さて世界に目を向けると、「ミレニアム開発目標－MDGs」は昨年達成期限を迎え、1990年代に比べ、5歳未満児死亡率が約半減し、小学校に通えない子どもの数が44%減少するなど子どもの状況は改善しました。しかしその一方で、未達成に終わった目標も多く、地域や国レベル、男女別等で見ると、未だにさまざまな格差が残り、多くの子どもたちが開発の恩恵から取り残されている現状も明らかになっています。シリアをはじめとする紛争や、食糧危機、自然災害の脅威も子どもたちの命と尊厳を脅かし、大切な子ども時代を奪う深刻な問題が後を絶ちません。これらの課題を踏まえ、新たな目標「持続可能な開発目標－SDGs」が国連総会で採択されました。これは、2030年までの世界が抱えるさまざまな問題、貧困や格差の解消、女性の社会進出の促進、地球温暖化などの解決に向けて全世界を対象に設定された努力目標です。

どうぞこれからも、世界の子どもたちのためのユニセフの活動に岩手県ユニセフ協会の皆様の温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(公財) 日本ユニセフ協会  
会長 赤松 良子

## 組織の概要

名 称	岩手県ユニセフ協会
所 在 地	〒020-0690 岩手県滝沢市土沢220-3 いわて生協本部 2階
電話・Fax	TEL 019-687-4460 FAX 019-687-4491
E-mail	sn.iunicef_iwate@todock.jp
URL	http://www.unicef-iwate.jp/
設 立 日	2001年12月8日 財団法人日本ユニセフ協会岩手県支部 2011年4月1日現在の名称に変更
役 員 数	顧問2名/会長1名/副会長2名/ 理事26名/監事2名/評議員22名
ボランティア	406名
事 業 内 容	広報活動/啓発活動/募金活動/学習 講師派遣/イベント企画・運営など

## 活動内容

広報・啓発活動	機関紙発行・広報物制作 HPメンテナンス 主催事業の企画・運営 各種イベント参加 学習講師派遣・育成 ユニセフ講座 視聴覚ライブラリー貸出
募 金 活 動	ハンド・イン・ハンド街頭募金活動 緊急募金の広報・募金活動 外国コイン・書き損じハガキ・古切手
運 営 強 化	運営会議・盛岡市/花巻市 ボランティア研修 賛助会員の拡大

## ユニセフとは

ユニセフ(UNICEF:国際連合児童基金)は、世界の子どもたちの命と健康を守るために活動する国連機関です。第二次世界大戦によって厳しい生活を強いられた緊急救援を行うため、1946年に創設されました。

現在は、子どもの権利を擁護する主要な機関として、子どもたちの健やかな成長のため、150の国と地域で、教育・保健・水と衛生・栄養・保護等の支援活動を行っています。

日本も1949年から1964年までの15年間、学校給食の脱脂粉乳や毛布、衣類の原料となる原綿や医療品など、当時のお金にして65億円相当の大きな支援を受けました。

2011年3月の東日本大震災では、日本ユニセフ協会を窓口として支援活動を行っています。

## 日本ユニセフ協会・岩手県ユニセフ協会とは

公益財団法人日本ユニセフは、世界36ヶ国にある「ユニセフ国内委員会」のひとつで、ユニセフとの「協力協定」のもと、日本国内において民間の唯一ユニセフを代表し、募金活動、広報活動、「子どもの権利」の実現を目的としたアドボカシー(政策提言)を行っています。

岩手県ユニセフ協会は、日本ユニセフ協会と協力協定に基づく協定地域組織として岩手県内のユニセフ支援活動の促進を目的としており、全国25の協定地域組織として県内のユニセフ支援活動を行っています。岩手県ユニセフ協会には、花巻友の会組織があります。



# 岩手県ユニセフ協会 15年のあゆみ

2001	10月 12月 12月	財団法人日本ユニセフ協会岩手県支部設立発起人会 財団法人日本ユニセフ協会岩手県支部設立総会初代会長村田源一朗氏 講演 「アジアの子どもたちとユニセフ」 増子義孝氏 初めてのハンド・イン・ハンド街頭募金活動(川徳前) ～毎年開催
2002	5月 6月 8月 8月	ユニセフボランティア講座 ユニセフ・アフガニスタン写真展 学校のユニセフ出前講座始まる 小林正典さんの講演と写真展
2003	2月 3月 7月 8月 9月 10月	葉祥明氏講演会 第1回いわてユニセフのつどい 日本ユニセフ協会大使アグネス・チャン大使講演会 花巻友の会設立15周年記念葉祥明氏講演会 東ティモールユニセフスタディツアー いわてユニセフフェスタ
2004	5月 9月 12月 12月	ユニセフ・イラク北部クルド自治区児童画展 現地報告会「カンボジアの子どもたち」 岩手県支部設立3周年のつどい 世界のバリアフリー絵本展 スマトラ沖地震
2005	5月 10月 10月 12月	スマトラ沖地震緊急募金 「ユニセフと日本の子どもたち」 及川サチエ氏講演会 パキスタン地震緊急募金 ユニセフチャリティーコンサート
2006	6月 7月 10月	ユニセフ講演会日本ユニセフ協会早水研専務理事 ジャワ島大地震緊急募金 ユニセフ写真展「今 アフリカでおきていること」 ワンワールドフェスタいわて参加
2007	3月 7月 8月 12月	ユニセフのつどい「ユニセフすごろく」ミニコンサート ユニセフ写真パネル展「子どもとエイズ」世界キャンペーン 「みんな地球に生きる人」アグネス・チャン日本ユニセフ協会大使講演会 ユニセフクリスマスフェスタ
2008	3月 5月 7月 9月 10月	ユニセフのつどい「地球のステージ」 ユニセフin宮古 中国四川州大地震緊急募金 ミャンマーサイクロン緊急募金 ユニセフ写真パネル展「インド 経済発展の陰で苦しむ子どもたち」 花巻友の会設立20周年のつどい「地球のステージ」 ユニセフ写真展「E Y E S E E Ⅲ」子どもたちがみたもの
2009	5月 7月 9月	花巻ユニセフ講座 ユニセフ写真パネル展「アグネス・チャン大使中国大地震視察報告」 「地球のステージ ありがとうの物語」映画上映
2010	3月 5月 7月 8月	いわてユニセフのつどい「子供の情景」映画上映 ユニセフ講座「子どもの権利条約」 ユニセフ写真パネル展「アグネス・チャン大使プルキナファソ視察報告」 花巻友の会ユニセフ平和チャリティーコンサート

2011	<p>3月 東日本大震災 ユニセフ半世紀ぶりの日本支援 日本ユニセフ協会と連携し支援活動に取り組む ユニセフスタッフと被災地大槌町に入る</p> <p>4月 組織名称を「岩手県ユニセフ協会」に変更</p> <p>5月 第1回ユニセフ・ラブウォークinいわて ～毎年開催 東日本大震災ボランティアプレイセラピー研修</p> <p>6月 東日本大震災ユニセフこどもバス遠足</p> <p>7月 ユニセフ平和チャリティーコンサート 花巻友の会</p> <p>8月 二代目会長三浦宏氏就任 いわてユニセフ10周年記念公演「地球のステージ」 ユニセフ写真パネル展</p> <p>10月 東日本大震災ユニセフTegami Project 大船渡市立綾里中学校 盛岡大学学園祭東日本大震災ユニセフ支援報告 東日本大震災大槌町保育園・幼稚園球根植え</p> <p>11月 東日本大震災ユニセフTegami Project 金ケ崎町立西小学校・永岡小学校、盛岡市立上田小学校 岩手県立大学社会福祉学部、盛岡大学生協学生委員会</p> <p>12月 東日本大震災ユニセフTegami Project 金ケ崎町立三ヶ尻小学校、県立花北青雲高校、</p>
2012	<p>1月 大槌町みどり幼稚園仮園舎落成式</p> <p>3月 子どもたちの3.11 ユニセフ東日本大震災写真展</p> <p>3月 東日本大震災大槌町吉里吉里保育園卒園式</p> <p>5月 東日本大震災大槌町町づくり遊具贈呈式 東日本大震災陸前高田市父子家庭支援研修 東日本大震災大槌町保育園・幼稚園球根植えボランティア</p> <p>7月 東日本大震災大槌町キッズコーラスあぐどまめ・キャラホール少年少女合唱団交流始まる ～2015年度 ユニセフ平和チャリティーコンサート花巻友の会</p> <p>8月 第11回いわてユニセフのつどい 東日本大震災子ども映画上映会 ～2015年度 東日本大震災夏だ! キャンプだ! inいわて 福島の子どもの保養プロジェクト県生協連共催</p> <p>10月 東日本大震災大槌町保育園・幼稚園球根植えボランティア</p>
2013	<p>2月 キャラホール少年少女合唱団コンサート・大槌あぐどまめ招待～2015年度</p> <p>3月 ユニセフボランティア講座</p> <p>5月 東日本大震災大槌町教育委員会「未来の教室づくり」報告 東日本大震災大槌小学校「未来の教室づくり」報告</p> <p>11月 東日本大震災ボードゲーム会始まる 東日本大震災岩手の父親支援のためのシンポジウム</p> <p>12月 フィリピン台風緊急募金 東日本大震災復興支援祈りのツリーづくり宮古市</p>
2014	<p>1月 東日本大震災冬休みおもいっきり遊ぼうin盛岡 県生協連共催</p> <p>3月 東日本大震災ユニセフシンポジウム ユニセフハウス</p> <p>7月 東日本大震災プレーカー 岩手入り</p> <p>11月 東日本大震災陸前高田市お父さん支援一泊保養 東日本大震災陸前高田市きらりんきっず寄せ植え会～2015年度 東ティモールユニセフスタディツアー</p>
2015	<p>3月 東日本大震災国連世界防災会議ユニセフシンポジウム 仙台</p> <p>4月 ネパール大地震緊急募金</p> <p>5月 ネパール大地震緊急募金街頭活動</p> <p>6月 ユニセフ花巻のつどい</p> <p>7月 東日本大震災ひとり親支援者研修</p> <p>8月 岩手県子ども支援団体連携交流会・「子どもにやさしい空間」研修</p> <p>11月 ワンワールド・フェスタinいわて ネパール支援</p>

県内のユニセフ募金・賛助会員

年 度	募金額	緊急募金ほか	賛助会員
	734万円	◆アフガニスタン難民緊急募金 ◆インド指定募金	119
2002年度	704万円	◆インド指定募金	147
2003年度	1,004万円	◆イラク・イラン緊急募金 ◆インド指定募金	166
2004年度	1,938万円	◆スマトラ沖緊急募金 ◆インド指定募金	191
2005年度	1,088万円	◆スマトラ沖・パキスタン緊急募金 ◆ネパール指定募金	196
2006年度	874万円	◆ジャワ島・スーダン・ブルUNDゥルブルUNDゥ緊急募金 ◆ネパール指定募金	203
2007年度	918万円	◆バングラディッシュ・サイクロン緊急募金 ◆ネパール指定募金	201
2008年度	1,282万円	◆ミャンマー・中国大地震緊急募金 ◆ネパール指定募金	212
2009年度	1,288万円	◆フィリピン台風・サモア・スマトラ・ハイチ地震緊急募金 ◆ネパール指定募金	209
2010年度	752万円	◆ハイチ地震緊急募金 ◆ネパール指定募金	205
2011年度	323万円	◆東日本大震災緊急募金 ◆ネパール指定募金	197
2012年度	577万円	◆東日本大震災緊急募金 ◆ネパール指定募金	204
2013年度	631万円	◆シリア緊急募金 ◆フィリピン台風緊急募金 ◆ネパール指定募金	194
2014年度	1,081万円	◆エボラ出血熱緊急募金 ◆フィリピン台風緊急募金 ◆ネパール指定募金	192
2015年度	1,705万円	◆エボラ出血熱緊急募金 ◆ネパール大地震緊急募金 ◆東ティモール指定募金	196
合 計	<b>14,899万円</b>		

注1: 指定募金(インド・ネパール・東ティモール)は東北の生協が取り組んでいる指定募金で、ユニセフスタディツアーを実施し、ユニセフの支援状況を視察・報告しています。県内ではいわて生協、岩手県学校生協が参加しています。

注2: 岩手県ユニセフ協会にお寄せいただいた募金です。払込用紙の通信欄に 県協会コードK1-030と記入されたもので送金いただいた募金です。

# 広報・啓発活動

## ユニセフ出前講座

学校や地域・団体の出前講座を毎年開催。



## ユニセフ写真パネル展

アグネス・チャン日本ユニセフ協会大使の視察報告など、世界の子どもたちの状況をお知らせしました。



▲学校給食粉ミルク最初の支援校盛岡市大慈寺小学校



## ユニセフを広めるさまざまなイベントに出展



## ユニセフ・ラブウォーク

イギリスで始まったユニセフ・ラブウォーク。参加費は途上国の子どもたちの支援となります。2011年、2012年は東日本大震災緊急募金。



## ユニセフスタディツアー

エチオピア・インド・ネパール・ブータン・東ティモールに参加し報告会。



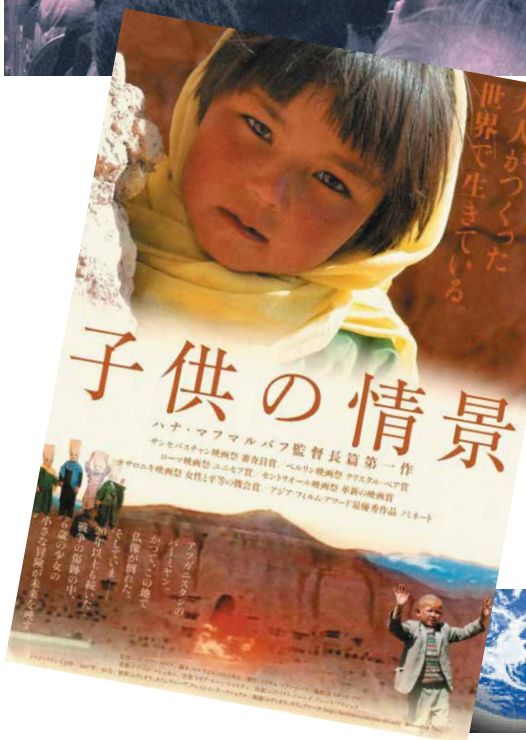
東ティモール

ブータン

ネパール

# ユニセフ協力活動

## いわてユニセフのつどい・チャリティーコンサート



# ハンド・イン・ハンド

毎年12月、盛岡市・花巻市で街頭募金活動を実施



# 東日本大震災緊急・復興支援活動



「Build Back Better」 = 子どもたちを取り巻く環境が震災前より良い形になるような復興をめざす

2011年3月11日の未曾有の大災害について、ユニセフのアンソニー・レーク事務局長は、これまで日本が途上国の子どもたちに対し行ってきた支援に感謝し、東日本大震災で困難に見舞われている日本の子どもたちのために緊急支援を行う準備をしているという表明を発表しました。

ユニセフが日本国内で支援活動を行うのは、第二次世界大戦直後の脱脂粉乳などの支援以来、約半世紀ぶりのことです。開発途上国で活動しているユニセフの日本人スタッフ専門家12人が、世界中から駆けつけました。日本ユニセフ協会のスタッフにとっても今回の大震災は初めての支援活動でした。

ユニセフベトナム現地事務所から駆けつけた安田直氏は、3月27日に大槌町に入り緊急的な支援が始まりました。

被災した3県には県ユニセフ協会があり、日本ユニセフ協会と連携しながら、この5年間緊急・復興支援に取り組んできました。ご一緒に支援活動に取り組んでいただいたボランティアのみなさま、NPOのみなさま、関係団体のみなさまに心から感謝申し上げます。

これからも子どもたちの笑顔はかがやき、未来に向かって羽ばたき続けることを願って。

— レジリエントな社会を子どもたちと —

2011年3月



▲岩手県生協連に物流支援要請・緊急物資が被災地に向けていわて生協から出発（同行：後藤健二さん）



▲岡山県でセットされた学用品、岩手県学校生協・岩手県教職員組合の支援で子どもたちへ



▲ボランティア・プレイセラピー研修



▲こどもバスが内陸へ、山菜の天ぷらづくりや歌で歓迎



▲中総体・高総体を支援

全ての人にありがとう！  
をつたえたい

保護者のみなさんへ 2011.4

福手旗 新千歳教育委員会  
宮日本大震災心療支援センター（日本臨床心士会・日本心療福祉学会）  
公益財団法人日本ユニセフ協会 メール：jpu@ucj.or.jp

お子さんの遊びや行動で、「え！」って思うことはありませんか？  
お子さんが、こんなことをしていたら...

あんまり泣くことがあったので、おのれに、おさまようとして、おれにでもねこるおんなは怒らなくてください。

（あ、ちんちんと眠ってきただなー）とおもって見てください。  
叱らないで、遊びを男守ってください  
自分なりに発語を作っているのびもしねえせん。  
このような遊びは、少し安心感がなくてできません。

そして、「わー、いっばい怖いだね！」「いっばい怖いだね」といざらいのメッセージを送ってあげてください。

もし、繰り返し繰り返している場合は、おれの上に乗っかって、からだをほぐしてあげたり、肩をおかして、すぐにおれを強くこときやってみるといいでしょう。

おれ、夜中に眠りながらおれをおかして、おれにうたをさるる・おれに歌をさるる。

おれ、おれに歌をさるる・おれに歌をさるる。

おれ、おれに歌をさるる・おれに歌をさるる。



▲保護者むけチラシを全校にセットするボランティア



▲世界34ヶ国から、「がんばってね」「日本大好き」など2000通をこえるお手紙が届き、県内では綾里中学校など8校に届けられました。



▲吉里吉里保育園・大槌保育園・おさなご幼稚園・みどり幼稚園へ園庭整備、チューリップの球根植え～ 毎年実施。

## 2012年



▲大槌町みどり幼稚園仮園舎落成式

▲大槌町吉里吉里保育園の10人の卒園児

▲スタッフ近藤智春さんと原田 唯さん



▲子どもたちの3.11 ユニセフ東日本大震災写真展 来場者1500名



▲キッズコーラス♪あぐどまめとキャラホール少年少女合唱団の交流は2011年から続いています (キャラホール少年少女合唱団協力)



▲夏だ! キャンプだ!inいわて 福島子ども保養プロジェクト (岩手県生協連共催)



▲子ども映画上映会 宮古シネマライン・学童出前上映 (みやこ映画生協協力)

2013年



▲ボードゲーム会 土曜教室、わくわくまつり、仮設集会所で開催 (NPO法人盛岡ボードゲームクラブ協力)



▲折りのツリーづくり 宮古市マリンコープDORA



2014年



▲プレーカーがやってきた! 遊び道具・端材をだして工作に熱中する子どもたち (日本冒険遊び場づくり協会協力)



▲冬休みおもいっきり遊ぼうin盛岡 (岩手県生協連共催)

2015年



©日本ユニセフ協会



▲第3回 国連防災世界会議 ユニセフシンポジウムに30名参加



©日本ユニセフ協会



▲岩手県子ども支援団体連絡交流会 「子どもにやさしい空間」ワークショップ



広島県・奈良県・岡山県・佐賀県・兵庫県・岐阜県・茨城県・千葉県ユニセフ協会のみなさまご支援ありがとうございました。

# 組織強化

募金贈呈 緊急募金活動 県ユニセフ協会運営



## ボランティア育成



## 賛助会員



## 支援ギフト



**みなさんのお力をほんの少しだけ  
ユニセフや世界の子どもたちのためにお貸しください。**

- ユニセフボランティアとして、ユニセフ講座やイベントに参加
- ユニセフ募金 緊急募金活動・12月ハンド・イン・ハンド街頭募金活動
- 書き損じハガキ、外国コイン・古切手などもユニセフ募金
- 日本ユニセフ協会賛助会員となって、ユニセフ活動支援を

## ユニセフとユニセフ協会



# 岩手県ユニセフ協会役員

2015年12月31日現在(敬称略 50音順)

役	職	お 名 前	役 職 名
顧 問 会 副	問 問 長 長	達 增 拓 也	岩手県知事
		村 田 源 一	(株)岩手日報社相談役
専 務 理 事	事 務 理 事	三 浦 宏 明	(株)岩手日報社代表取締役会長
		岩 加 藤 善 正	岩手大学学長
		内 澤 祥 子	岩手県生活協同組合連合会会長理事
		安 藤 厚 美	いわて生活協同組合副理事長
		反 町 久 美	元岩手県教育委員長
		高 橋 克 公	いわて生活協同組合常務理事
		林 正 文	岩手県学校生活協同組合専務理事
		向 井 田 郁 子	岩手県ユニセフ協会花巻友の会会長
		守 谷 祐 志	元盛岡消費者友の会
		青 木 幸 保	日赤盛岡市地区有功会会長
理	事	砂 金 良 昭	岩手県町村会理事
		石 川 育 成	岩手県教職員組合中央執行委員長
		小 川 彰 彰	(社)岩手県医師会会長
		金 谷 茂 茂	岩手医科大学理事長
		鎌 田 英 樹	(社)岩手県PTA連合会会長
		佐 藤 滋 樹	(株)IBC岩手放送代表取締役社長
		柴 崎 一 恵	(株)岩手めんこいテレビ代表取締役社長
		瀬 川 愛 子	もりおか女性の会会長
		瀬 川 玲 子	NPO法人岩手県地域婦人団体協議会会長
		谷 藤 裕 明	岩手県ユニセフ協会花巻友の会副会長
監 評	事 員	田 村 忠 治	岩手県市長会会長
		富 永 健 二	岩手県中学校長会常任理事
		榎 崎 憲 二	(株)岩手朝日テレビ代表取締役社長
		長 谷 川 泰 弘	(株)テレビ岩手代表取締役社長
		平 賀 和 幸	立正佼成会東日本教区奥羽支教区盛岡教会長
		深 田 好 昭	NHK盛岡放送局局長
		増 子 義 孝	岩手県小学校長会常任理事
		宮 澤 啓 祐	岩手県立大学名誉教授
		秋 山 信 勝	宮沢賢治記念会理事長・花巻商工会議所会頭
		磯 田 朋 子	秋山会計事務所会長
大 小	内	大 泉 勝 嗣	岩手県消費者団体連絡協議会事務局長
		小 田 島 順 造	(社)日本青年会議所東北地区岩手ブロック協議会会長
		小 野 寺 晶 子	盛岡タイムス社代表取締役社長
		川 村 宗 生	岩手県私学協会会長
		桑 島 博 子	国際ソロプチミスト盛岡会長
		小 苅 米 葉 子	(株)川徳代表取締役社長
		金 野 耕 治	(社)岩手県社会福祉協議会会長
		佐 藤 美 香	盛岡ゾンタクラブ会長
		澤 瀬 清 巳	岩手県労働組合連合会議長
		高 橋 克 彦	いわて生活協同組合理事
高 田 智 千 平 藤 松 三 村 八	橋 沼 田 葉 井 賀 原 田 浦 村 八	高 橋 富 彦	岩手県高等学校教職員組合執行委員長
		田 沼 征 彦	作家
		智 田 恵 子	岩手県商工会連合会会長
		千 葉 仁 一	岩手県農業協同組合中央会会長
		平 井 ふ み 子	盛岡パイロットクラブ会長
		平 賀 信 二	岩手県市町村教育委員会協議会教育長部会長
		藤 原 俊 則	ガールスカウト岩手県連盟長
		松 田 恵 美 子	岩手県高等学校長協会会長
		三 浦 弘 次	盛岡ライオンズクラブ会長
		村 田 憲 正	岩手県青年団体協議会会長
八 幡 博 文	日本ボーイスカウト岩手連盟事務局長		
		(株)エフエム岩手代表取締役社長	
		日本労働組合総連合会岩手県連合会事務局長	

世界がぜんたい幸福に

ならないうちは

個人の幸福はあり得ない

伊豆  
治

Iwate Association for UNICEF

## 岩手県ユニセフ協会

〒020-0690 岩手県滝沢市土沢220-3 いわて生協本部2F  
TEL 019-687-4460 FAX 019-687-4491

e-mail : [sn.iunicef\\_iwate@todock.jp](mailto:sn.iunicef_iwate@todock.jp)  
ホームページ <http://www.unicef-iwate.jp/>